

履修証明プログラム

プログラム名	簿記会計・経営学プログラム
開講目的	本プログラムは、主として企業等の経理事務業務に従事しようと考えている者を対象として、ビジネスを遂行するために求められる経済学や会計学の基礎知識を身に付けることを目的としている。
総時間数(実時間)	学修時間(90)時間
履修資格	・ 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
定員	3名程度
開講日	令和5年度前期, 後期
対象とする職業分野	会計
プログラムの概要	
<p>広く経済の仕組みを学びながら、企業の簿記会計の仕組みと一連の手続きの流れを理解する。 授業内容は初心者を対象とし、日商簿記3級検定にも対応できる内容とする。</p>	
授業の方法 (科目名と科目担当者を記載してください。)	
<p>前期</p> <p>1. 会計学 I (講義・演習2単位 週2コマ) …池崎和弘</p> <p>2. 経済学入門 (演習1単位 週1コマ) …池崎和弘</p> <p>後期</p> <p>1. 簿記演習 (演習1単位 週1コマ) …池崎和弘</p>	
単位授与の目安	開講する各科目のシラバスに表記されている試験において、6割以上の成績を収めた者に単位を授与する。
修了要件	本プログラムで開講する全科目の単位を取得した場合、修了とする。
実施責任者 (学科・専攻・ コース名)	池崎和弘 (現代ビジネスコース)

注1 総時間数は60時間以上必要

注2 対象とする職業分野(専門職、特定の業務分野、特定の業種)を記載してください。
今後、携わることを予定しているものも含まれます。

職業分野とは、次のa~cを指します。

- a. 専門職（医師、看護師、弁護士、公認会計士など）
- b. 特定の業務分野を担当する者（会計、法務、広報、研究等）
- c. 特定の業種（自営業も含む）